農学研究科　博士前期課程　農芸化学専攻

プレゼンテーション法 II（２単位）

担当者氏名　　樋口恭子

◆学習・教育目標（到達目標を記載）

論文発表、セミナー担当、学会発表等において必要となるプレゼンテーションのスキルを身につける。特に、①わかりやすいプレゼン資料、②発表スキル(身体的スキル)、③論理性のある発表構成、④聴衆の特性の理解、⑤効果的な説得、⑥難しい質疑応答対応についてのスキルを、実際にビデオ撮りにより自己改善できるようにする。出席に際しては、「プレゼンテーション法Ｉ」を出席しているか、同等の知識・経験を有することが望ましい。

◆取り扱う領域（キーワードで記載）

プレゼンテーション　発表スキル　論理思考　聴衆分析

説得　質疑応答対応

◆授業の進行等について

	テーマ	内　容	準備学習(予習復習)等の内容と分量
1	発表基本スキル	・前提授業(プレゼンテーションＩ)の内容の復習	事前準備として、発表済みまたは発表予定のデジタル資料(PPT)-約 10 分程度のものと、ノート PC を持参すること。 発表をビデオ撮りしたものを見て、自分自身の強み・弱みを知り、改善に役立てることが大切である。 授業は集中講義で行う。
2	発表基本スキル練習	・基本スキルの練習を行う	
3	資料の論理性	・発表資料を論理的に組み立てるポイントを知る	
4	資料の振返り	・準備資料を木構造で表現する	
5	資料の改善	・相互チェックにより、自資料を改善する	
6	ダイナミックプレゼン	・プレゼンは聴衆に合わせるものであると理解する	
7	自分の特性を知る	・自分の特性を知る	
8	聴衆の特性を想定する	・聴衆の特性を想定し、発表に応用する	
9	ビジュアル資料(写真)	・写真の利点・欠点を知る	
10	ビジュアル資料(図表)	・図表の効果的な作成方法を知る	
11	ビジュアル資料(引用)	・引用等の留意点を知る	
12	難しい質問への対応	・事前の想定質疑応答集の作成の大切さを知る	
13	説得	・効果的な説得の方法を知る	
14	改善後の発表	・発表順序やスライドの修正をしたものを発表する	
15	発表の振返り	・ビデオ撮りしたものをもとに改善度合いを知る	

◆教科書及び資料（授業前に読んでおくべき本・資料）

書名／著者／発行所（発行年）

特に必須書籍はない

◆授業をより良く理解するために便利な参考書・資料等

書名／著者／発行所（発行年）

説得力あるプレゼンテーションで聴き手の心を揺さぶる/ニック・モーガン/株式会社ファーストプレス (2008)

◆評価の方法（レポート・小テスト・試験・課題等のウェイト）

実際のプレゼンテーションを評価する(100 点)

◆オフィスアワー

事前にメールで予約すること

◆その他受講上の注意事項